



双葉中学校通信

No.9(2024.12.6 発行)

[文責:澤田隆文]

あま かわ べ  
**天の川辺**

教育目標 **心を磨き、体技を磨き、夢・志をもって挑戦し続ける自分をめざそう**  
~努力を積み重ねる誠実さと情熱、しなやかな心で、可能性は無限大~

目指す生徒像 **自分の将来に夢を抱き、自分の力を社会に生かそうとする志をもった双中生**

双葉中学校ホームページ  
はこちら



**笑顔がつくる私たちの学校、家庭、そして地域をめざして**

「整いました! 笑うこととかけまして お祭り野郎とときます ソイヤ そのころは? ……どちらも ハッピー(法被)になるでしょう おあとがよろしいようで…… 笑おう 笑おう さあ 笑いましょ」これは、ももいろクローバーZが歌う「ニッポン笑顔百景-ZZ ver.-」の曲の歌詞です。

学校生活では、心の底から自然とあふれ出る笑顔にふれる機会が多くあります。もちろん、双中生一人ひとりにとっては笑顔の毎日ばかりではありません。悲しかったり怒ったりするときもある。そのような中で、互いに「笑顔」を大切にしながら生活できる学校、仲間になれば、一人ひとりが安心して幸せな気持ちになれることは言うまでもありません。

「笑顔」は、その人にとって、安心感ややすらぎをもたらし、自律神経を安定させます。自律神経が安定するとストレスが解消・軽減され、血行もよくなり、緊張で強ばっていた筋肉がほぐれたり、胃腸の活動にもよい影響を与えたりしてくれます。

また、「笑顔」は、まわりの人にとって、『あなたを安心して信頼しています』というサインとなって受け取られます。そして、その人も、あなたを安心して信頼できるようになり、互いに協力関係を築くことができるようになるのです。まわりの人から信頼が得られれば、一歩進んだ気持ちのやり取りができるようになるでしょう。さらに、毎日の授業や活動での一人ひとりの取り組み方が変わります。仲間と笑顔で学ぶ中で成長する自分の方が、より素敵でより魅力的な人に成長できるはずです。



そのためには、一人ひとりが、自分の可能性を信じて成長することが大切です。そして、家族や仲間、地域のために自分の力を発揮し、「自分は人のために役立つことができるんだ。」と自分のよさや可能性を認め実感することが大切です。

当然、さまざまな人とともに生活するわけですから、笑顔でいられないこともあるでしょう。自分の気持ち、まわりの人の気持ちを考えると、それだけで一杯いっぱいになることもあるかもしれません。けれど、自分が毎日笑って、元気をまわりに与えて、みんなが笑顔になれば、安心して過ごせる仲間だんだん成長していけるのではないかと期待します。かつて、『共通言語は英語じゃなくて笑顔』と話す人がいましたが、世界も、地域も、家庭でも、そして、仲間も同じことが言えるのではないのでしょうか。「とても笑う気分になれない。」……そのようなとき、作り笑いでもいいので、口の端を上げて笑ってみてください。双中生一人ひとりにとって、「笑顔」あふれる毎日が続くことを願っています。



## 双中生の活躍(文化の部)

中学生「税についての作文」(湖北納税貯蓄連合会・長浜税務署)

長浜税務署長賞 脇阪來花さん

米原市安全安心なまちづくり「防犯ポスター」

(米原市防犯自治会)

最優秀賞 北川未羽さん、入賞 脇阪來花さん  
令和6年度「豊かな言の葉書道展」

優秀賞 谷村麻衣さん

(株)呉竹賞 脇阪來花さん

入選 青野音心さん、弓削蒼奈さん、豊田隼也さん  
本を紹介してみませんか 2024~POP・本の帯コンクール~

(びわ湖東北部地域連携協議会)

入賞佳作 清水優衣さん、松山千咲さん  
青野音心さん、北川弥侑さん

令和6年度米原市人権啓発作品

◇中学生標語の部

最優秀賞 川村依舞さん

優秀賞 北島亜依さん

入選 一居來美さん

◇中学生作文の部

入選 横井結友さん

◇中学生ポスターの部

最優秀賞 筧純奈さん

優秀賞 北居祥衣さん

山口葉奈さん



第76回滋賀県青少年美術展(平面の部)

最優秀賞 結城大馳さん

第76回滋賀県青少年美術展(立体の部)

優秀賞 岩崎蒼一郎さん、田邊璃音さん

第71回滋賀県教育美術展(立体の部)

入選 岩瀬詠音さん、酒井和音さん、北川莉士さん  
高木 漣さん、花房 暁さん、竹原宏晴さん

令和6年度米原市子ども美術展(平面の部)

特選 川寄理宏さん、北村優依さん、米田廉都さん

伊藤清秋さん、青野音心さん、隅谷柚乃さん

浅見風歌さん、廣田璃音さん、泉 衣咲さん

筧純奈さん、教野結椛さん、奥村颯良さん

令和6年度米原市子ども美術展(立体の部)

特選 橋本 雫さん、夏原佑采さん、岩村颯真さん

粕淵一華さん、國吉琉斗さん、宮田琶空さん

令和6年度おうみ作品展 絵画の部入賞

荒木星愛さん、山口葉奈さん、山田静空さん

上田空峯さん、北村 創さん、國友春香さん

夏原佑采さん、岩村颯真さん、北村玲奈さん

弓削蒼奈さん、岡田咲月さん、河崎柚那さん

西村愛琉さん、高松來実さん、粕淵一華さん

小崎愛琉さん、長野好華さん、廣田 葵さん

野淵百花さん、堤 妃莉さん

令和6年度おうみ作品展 立体の部入賞

岡野紗羅さん、北島亜依さん、中嶋蓮叶さん

廣田 葉さん、高居莉々彩さん、松山千咲さん

丸本夏姫さん、饗場 穂さん、北川彩乃さん

児玉 凧さん、和田波琉暉さん、横田奏心さん

## 生徒会長・副会長にバトンタッチ

生徒会選挙が行われ、生徒会長に山田陸和さん、副会長に國友春香さん、喜田流希空さんが選出されました。先月末、現生徒会長小川琉鶴さんと生徒会長・副会長と懇談する機会をもちました。

小川さんは「生徒一人ひとりの声を大切にしていってほしい。」とエールを送ってくれました。生徒会の皆さんの活躍を期待しています。



## 地域で吹奏楽部の皆さんが演奏披露

11月23日(土)に「米原市人権を考える集い」が伊吹葉草の里文化ホールで開催され、吹奏楽部の皆さんがそのオープニングセレモニーで演奏を披露しました。

演奏前には、吹奏楽部の皆さんの練習への意気込みや聴きどころなどを紹介してくれて、聴衆の皆さんを楽しませてくれました。

スタッフやホールで聴いていただいた皆さんからは「中学生とは思えない本格的な演奏の素晴らしさに感動したよ。」と話してくださいました。



## 地域の皆さんから花の苗をいただきました

宇賀野福祉会の皆さんから、大切に育ててこられたパンジーの花の苗をいただきました。

本校の生徒昇降口は、年間を通じて花がプランターに咲き誇る温かい雰囲気があります。季節を問わず咲く花々に、気持ちが癒やされる人も少ないのではないのでしょうか。宇賀野福祉会の皆さんには、本校生徒を代表して、藤本莉子さんがお礼のお手紙を書いて届けてくれました。ありがとうございました。いただいた花の苗は早速本校の生徒がプランターに植え替えてくれました。

これから寒さが厳しくなりますが、大切に育てていきます。

